

JTU 認定記録会 2022（スイム&ラン）九州ブロック大分県会場

参加選手の皆様へお知らせとお願い

コロナ感染症予防およびスイムウェアと厚底ランシューズの使用規定について

1 新型コロナウイルス感染予防対策について

- 本会は新型コロナウイルス感染症の感染と拡大の防止を目的として、以下の基準に沿って運営を行う。
 - ① 国及び大分県の感染予防判断基準及び方針、指導方法に沿う。
 - ② 日本トライアスロン連合策定の日本国内向け運営ガイドラインに沿う。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の発症状況により、中止や内容が変更になる場合があります。
- 参加選手の方へのお願いとお知らせ
 - ① 大分県内に在住の方のみ参加申し込みが可能です。
 - ② 記録会当日に検温とヒアリングを実施します。（体温が37.5度以上の方は参加不可）
 - ③ 競技中を除き、常にマスクを着用してください。隣人との間隔を2m以上あけてください。
 - ⑤ 近距離での会話を避け、手洗い、消毒、咳エチケットなど感染予防を徹底してください。
 - ⑥ 無観客開催とします。（お子さんの付き添いが必要な場合は、家族お一人までとします。）
 - ⑦ 十分な休養、睡眠を取って免疫力を高め、健康な状態で参加してください。

2 スイムウェアの取り扱いと使用規程について

- 本会はエリート参加選手の強化と公平性の確保を目的として、以下の基準に沿って運営を行う。
 - ① 国際水泳連盟（FINA）策定の「競泳水着規程」に沿う。
 - ② 日本トライアスロン連合策定の「競技規則」第63条（スイムウェア）に沿う。
- 参加選手の方へのお願いとお知らせ
 - ① 記録会当日にスイムウェアのチェックを実施します。
（FINA 承認マークの有無確認や記録など）
 - ③ ウエットスーツは着用禁止です。
 - ④ スイムキャップを各自で持参し着用して測定中は必ず着用して下さい。
 - ⑤ 規程に合致しないスイムウェアでの記録は参考記録となりますが、違反ではありません。

3 厚底ランシューズの取り扱いと使用規程について

- 本会はエリート参加選手の強化と公平性の確保を目的として、以下の基準に沿って運営を行う。
 - ① 日本陸連 JAAF / WA 規則第143条（TRS：シューズ）
WA 規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改定について（通知）
 - ② 日本トライアスロン連合策定の「認定記録会シューズに関する運営基本手順」
- 参加選手の方へのお願いとお知らせ
 - ① 厚底ランシューズの規程対象は16歳以上の「エリート」参加（ジュニア含む）のみです。
「エリート」：16歳以上で強化指定およびJTU 公式大会へ出場を希望するもの
「エイジ」参加は規程の対象にはなりません。（エイジ：エリートカテゴリー以外のもの）
 - ② エリートクラスのみ記録会当日にランシューズのチェックを実施します。
（シューズの底の厚み測定、対象シューズの可否確認、写真撮影記録など）
 - ③ 規程に合致しないシューズでの記録は参考記録となりますが、違反ではありません。
 - ④ 使用シューズの可否基準
基準1：底の厚みの実測値が基準以内である。（シューズ厚さ25mm以下）。
基準2：ワールドアスレティックス「WA」のシューズの可否リストで非承認（NO）ではない。